

図書館だより



Fuji Women's
University Library

アメリカでみた 子ども向け図書館サービス

保育学科 青木 直子

1年生のみなさん、そして、在校生のみなさん、ご入学・ご進級おめでとうございます。新入生のみなさんは、まだまだ緊張が続く時期だと思います。リラックスを心掛けて、無理せずに大学生活に慣れていってくださいね。授業の空き時間に、図書館でのんびり過ごすのもよいかもしれません。

今回は、図書館にまつわるお話として、アメリカの図書館を見学した際のエピソードを紹介したいと思います。私は、藤女子大学の協定校であるセント・エリザベス大学の学生寮に滞在しながら、幼稚園・特別支援学校・教材を扱うお店などを見学する研修の視察と引率のため、2012年と2014年にニュージャージー州に滞在しました。そして、その際、ニュージャージー州にある2つの図書館を見学しました。

私が見学した図書館は、Morris County LibraryとThe Morristown & Morris Township Libraryです。どちらの図書館も、大人を対象とした一般書のコーナーの他に、子どものためのコーナーがあることから、見学させていただくことになりました。

次ページへ続く▶

CONTENTS

1. アメリカでみた子ども向け図書館サービス
保育学科 青木直子
4. 図書館本館リニューアルのお知らせ
6. 自宅からでも便利に使える!
OPACから出来ること
8. 図書館資料Navi 第5回
日本語・日本文学科 山本綾子

No.89

2015.4



Children's Roomの入り口

Morris County Libraryは、セント・エリザベス大学から車で10分ほどの距離にある図書館です。写真にあるように、この図書館の子どものためのコーナー（Children's Room）は、大人を対象とした書籍が置いてあるコーナーとは空間がしっかりと区切られています。

Children's Roomのカウンターには、赤と白のしまの帽子をかぶったスタッフの方がいらっしゃいました。帽子をかぶっている理由をたずねると、アメリカの児童文学者であるドクター・スースのお誕生日が近いから、スースさんの作品に出てくるキャラクターがかぶっているものと同じ帽子をかぶっているとのことでした。日本の図書館でも、「生誕100年」や「没後50年」など、節目にあたる作家の作品を集めた展示はよくありますよね。そのため、スースさんもそういった年にあたるのかなと思いました。その年は、特にそういった区切りになる年ではないようでした。しかし、図書館以外でも、幼稚園などで子どもたちがスースさんの作品にまつわる絵を描いているなど、スースさんの影響力の大きさを感じる場面があり、スースさんは「節



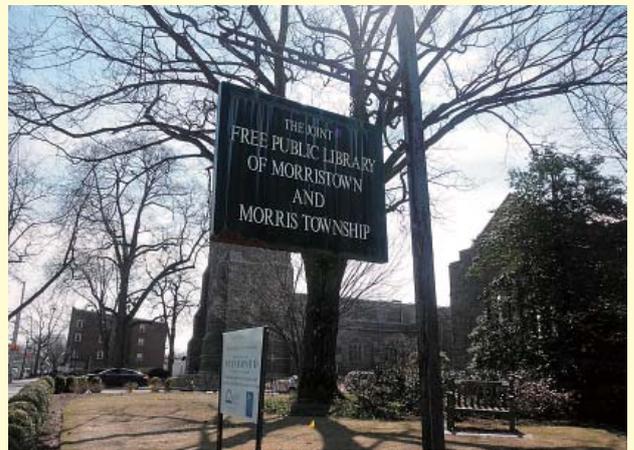
作業室の様子

Fuji Women's University Library

目である・節目ではない」ということとは関係なく、お誕生日をお祝いしたいと思われる存在の作家なのだということが分かりました。スースさんの本・DVDは、大学の図書館にも所蔵されていますので、興味のある方は見てみてください。

こちらの図書館では、子どもを対象とした読み聞かせなどを行っているとのことでした。日本の図書館でも図書館員やボランティア団体による「おはなし会」といった本を楽しむための機会が用意されていますが、アメリカでも同じように、読み聞かせの場が設けられていました。また、読み聞かせをした本に登場したものにまつわる工作をすることもあって、図書館内には工作室もありました。工作の指導は、図書館員が指導することが多いようですが、外部から講師を招いて行うこともあるとのことでした。

所蔵されているものには、伝記・経済学・生物学などのカテゴリーごとに分類された本、CD、物語を朗読したものなどを録音したオーディオブックなどがありました。特に、オーディオブックは、古典的なものから新しいものまでさまざまな種類が用意されており、オーディオブックが浸透していることに驚きました。



The Morristown & Morris Township Libraryの看板

もう1つのThe Morristown & Morris Township Libraryは、セント・エリザベス大学の最寄駅から1駅先の街にある図書館です。こちらは、Morris County Libraryとは違い、大人のための本があるコーナーと子どものための本が置かれているコーナーがはっきりとは壁で区切られていないタイプの図書館でした。

子どものためのコーナーをのぞいてみると、そこには、さまざまな展示物がありました。子どもの身長に合わせて低くなっている書架の上には、おすすめの



ブックカバーコンテスト

本が展示してあったり、天井や壁には子どもたちの描いた絵がたくさん貼ってありました。また、ブックカバーコンテストも行われていました。ブックカバーコンテストとは、本の形が印刷してある用紙に子どもたちが自由に絵を描いたり、文字を書き入れたりして、自分だけのブックカバーを作るというものです。同じ枠が提示されても、どんなタイトルにするか、どんなデザインにするかがそれぞれ違って、どんなストーリーを思い描いてブックカバーをデザインしたのかなと考えながら見ました。

また、どのような本があるのかを見ていくと、あることに気付きました。それは、祝日に関する本が豊富だということです。書架にあった分類項目は、Jewish Holiday, Valentine's Day, St. Patrick's Day, Easter, Halloween, Thanks Giving, Christmas, Kwanzaa などです。さまざまな文化や宗教の祝日が網羅されていること、そして祝日に関する本は「祝日」としてひとまとめになっているのではなく、祝日ごとに分類され、それぞれにさまざまな本が用意されていることに、文化的背景が異なる人々がそれぞれの祝日を大切にしている様子を想像しました。帰国後、日本では、このような祝日に関する本がどのように取り扱われているのか確認したいと思い、札幌市の中央図書館の子どものためのコーナーに行ってみたのですが、「宗教・神話」「風俗習慣・民族」という分類項目の中に、宗教や主に国内の年中行事を扱った本がありました。その数は多くはありませんでした。

実は、この2つの図書館の他にも訪れた図書館が1館あります。それは、New York Public Libraryです。この図書館は、さまざまな映画に登場していることで

も知られています。豪華な建物や、入り口近くにある大きなライオン像に見覚えのある方もいるのではないのでしょうか。しかし、ゆっくりと滞在する時間はなく、お城のような図書館の前で写真を撮り、手荷物のチェックを受けて館内に入り、ライブラリーショップの品ぞろえをチェックし、館内の通路にあったライオンの形をした素敵な水飲み場に驚くという程度で終わってしまいました。建物の大きさだけでも、写真から伝われば幸いです。次に滞在することがあれば、もう少し内部まで探索してみたいと思います。



New York Public Library

滞在した図書館数が少ない段階ではありますが、アメリカの図書館を訪問したところ、パソコンで蔵書検索をする・本棚がある・カウンターがある・子どものための活動が行われているなど、基本的なところは日本と同じであると感じました。しかし、日本とは違うのではないかと感じる部分もありました。みなさんの中には、留学に関心のある方も多くいらっしゃると思います。もし、その機会があれば、勉強をしたり、調べ物をする場所として図書館を利用することに加え、所蔵されている本の種類・建物や調度品・利用者の様子・開館時間などにも注意を払って、日本との共通点や違いを見つける場として図書館を楽しむのもよいかもしれませんね。もっと丹念にいろいろな部分を見ていけば、今回ご紹介したことがらよりもっとたくさんの日本との共通点や違いを見つけ出すことができると思います。

ドクター・スース著作所蔵分

本 館：『On beyond zebra』『Horton hatches the egg』
『And to think that I saw it on Mulberry Street』

花川館：『きみの行く道』『Green eggs and ham』
『One fish, two fish, red fish, blue fish』

両 館：『The cat in the hat』

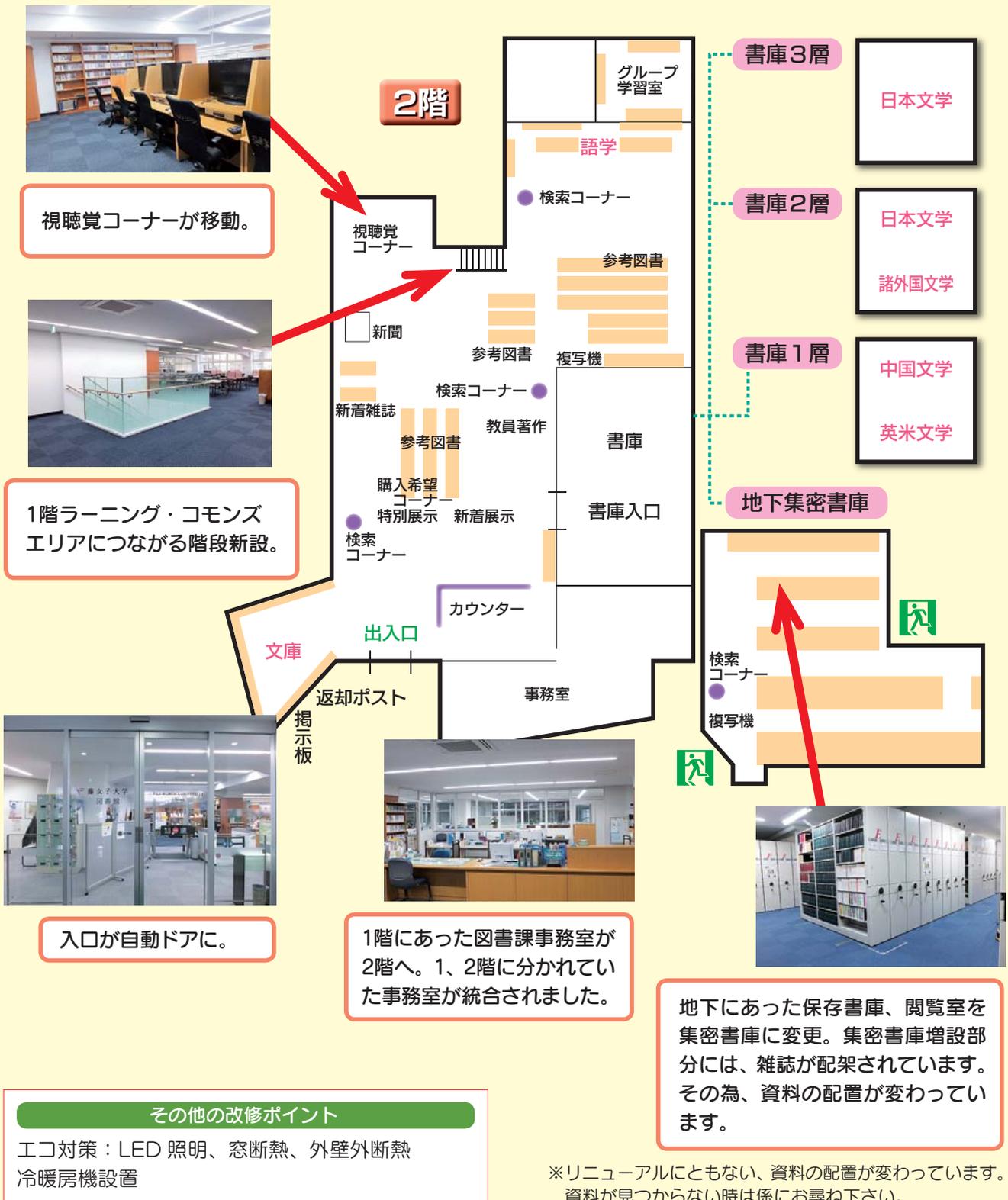
DVD (花川館)：『The cat in the hat』『The Lorax』



■図書館本館リニューアルのお知らせ■

前号（No.88）でお知らせしていた図書館の耐震改修工事が終了しましたので、主な改修ポイントを写真付きで紹介いたします。

* 1階のラーニング・commonsについては、順次整備を進める予定です。



■ラーニング・コモンズとは■

ラーニング・コモンズとは、文部科学省の用語解説によると、「複数の学生が集まって、電子情報も印刷物も含めた様々な情報資源から得られる情報を用いて議論を進めていく学習スタイルを可能にする『場』を提供するもの」です。いわゆる「アクティブ・ラーニング（能動的学修）」を支援する場である、といってもよいでしょうか。

課題に協調して取り組むなかで、知識や経験を共有していく。ゼミ発表に限らず、卒論やレポートの作成など、学生同士が積極的に情報や意見を交換しあうことは、それぞれが向上していくために必須のプロセスです。

ラーニング・コモンズは、そういう相互触発的な学修のプロセスを支援するための場であり、そういう場を創成するプロジェクトのこと

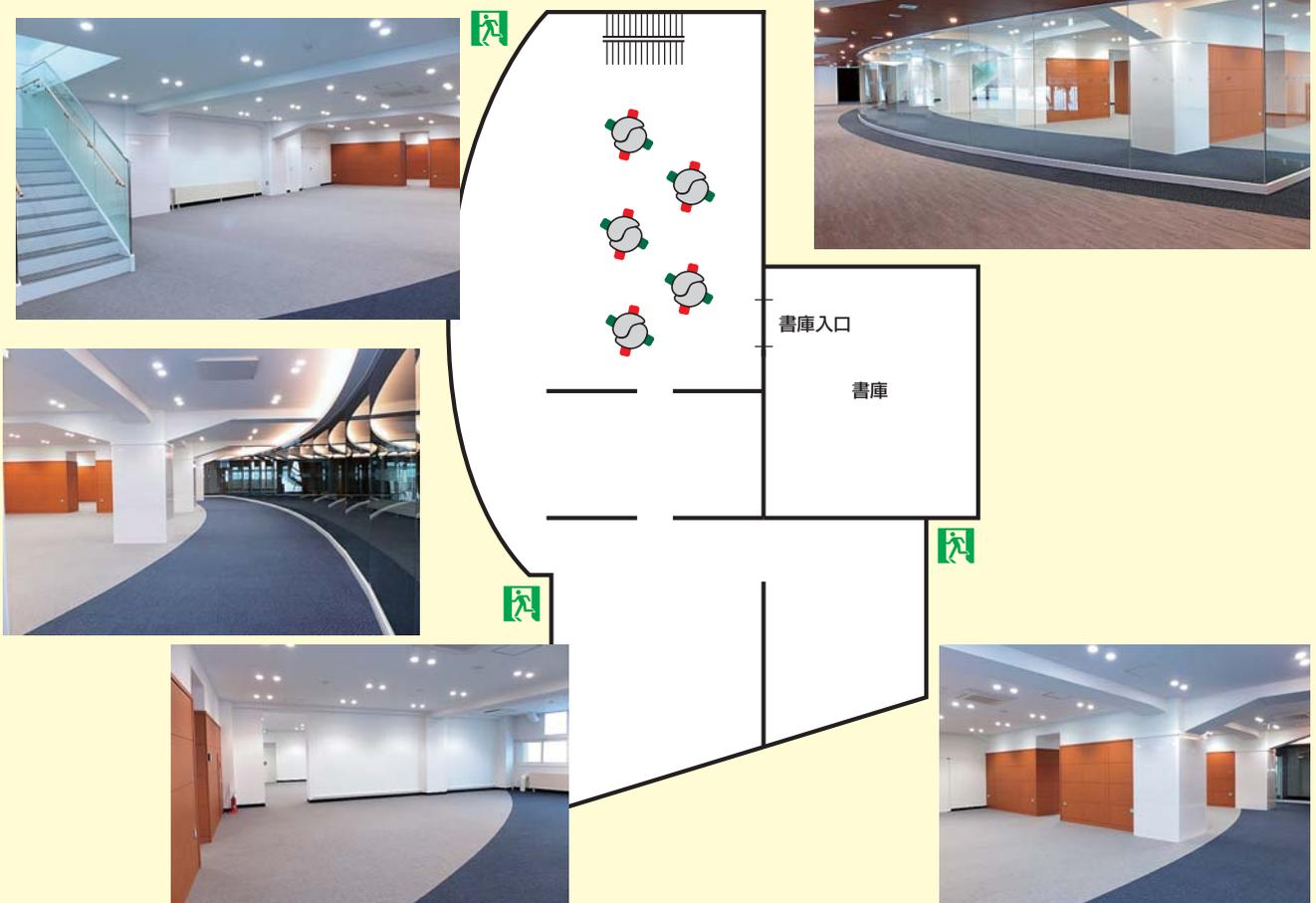
でもあります。これは、図書館のみならず大学全体で取り組むべきプロジェクトですし、利用者である皆さんの参加が求められるプロジェクトでもあります。

そのための環境整備として、ディスカッションに使用できるホワイトボードや可動式の椅子や机、模擬授業やゼミ発表等で使うプロジェクターや電子黒板など、必要なものを揃えていきます。

4月のオープン時点では、ラーニング・コモンズは発展途上です。このスペースを然るべき「場」として活用していくために、広く皆様のご協力をお願いします。

図書館長 木村信一

1階ラーニング・コモンズ



自宅からでも
便利に使える!

OPACから出来ること



<http://opac.fujijoshi.ac.jp/ilis/>

OPAC（オンライン蔵書検索）では、藤女子大学図書館にある本や雑誌、DVDなどを調べることができますが、その他にも便利な機能があることをご存知でしたか？

■貸出中図書への予約、キャンパス間取り寄せ

借りたい本が貸出中の場合、また他のキャンパスにある場合は、OPACから予約・取り寄せができます。利用したい本を検索して「予約依頼」ボタンから申し込みをしましょう！

予約依頼

●所蔵
【該当件数】:2件

【巻号の絞り込み検索】>> 絞り込み
巻号 年月次

No.	巻号	所蔵館	配置場所	資料ID	請求記号	状態	期限日	予約
0001.	上巻	花川館	花川館	2131052049	913.6 W12 1	貸出中	20150415	
0002.	下巻	花川館	花川館	2131052057	913.6 W12			

2件中 1-2件を表示:1

●和図書<TW01080205>
書名・著者名等: 村上洋

貸出中なので、
予約できます

他のキャンパスにある
場合取り寄せできます

★OPACサービス共通ログイン方法

利用者IDまたは登録名:

パスワード:

利用者ID、パスワード共に初期設定では学生証（利用証）のバーコード下部に記載されている10ケタの数字です。パスワードは「利用者問い合わせ」の画面から変更することができます。

■他大学から、本や論文コピーを取り寄せ

研究上必要な本や雑誌が本学に無い場合、他の大学から取り寄せすることができます。（送料、コピー代は実費負担となります）

カウンターでも受け付けていますが、大学に来られないときでもOPAC経由で依頼をすることができます。

www.OPAC 藤女子大学図書館

多言語表示へ
多言語の表示について
English

☆ OPACから
・「OPACからの予約サービス」について
→ OPACから貸出中の資料を予約すること
・「OPACからの学外への図書借用・文献
→ 本学の図書員・非営利組織・学生・大学
OPACから学外への図書借用・文献複
写が可能です。どうぞご利用ください。
問い合わせ先はこちらです。

書誌検索(標準)

学外図書貸借申込 (直接情報入力)

学外文献複写取寄せ (直接情報入力)

検索

キーワード:

学外図書貸借申込
(直接情報入力)

本を取り寄せたいときはこちらのボタンから。

学外文献複写取寄せ
(直接情報入力)

文献のコピーを取り寄せたいときはこちらのボタンから。

■本などの購入をリクエスト

利用したい本や雑誌が図書館に無い場合、購入希望を出すことができます。DVDやCDもOKです！リクエストしてから図書館に入るまでには1ヶ月以上時間がかかることもありますので、余裕をもってお申込みください。



❖ 新規購入希望

購入希望はこちらのボタンから。
直接図書館で提出する場合は、購入希望コーナーにある専用のBOXに購入希望用紙を入れてください。

■2014年度 図書館に入った購入希望の本・DVD（一例）

本館



『マルルメと音楽：絶対音楽から象徴主義へ』
黒木朋興著
請求記号：951 / Ma39k

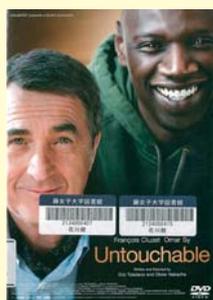


『鳥のはなし：人と鳥の心温まる物語』
松本壮志著
請求記号：646 / Ma81

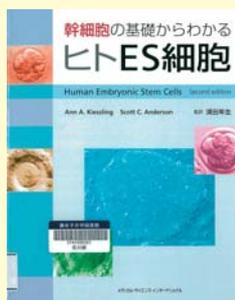


DVD 『ジョバンニの島』

花川館



DVD 『最強のふたり』



『幹細胞の基礎からわかるヒトES細胞』
アンA. キースリング, スコットC. アンダーソン著; 須田年生監訳
請求記号：491.1 / Ki14



『作りおきサラダ』
主婦の友社編
請求記号：596 / Sh99

2015年度新規契約及び利用中止データベースのお知らせ

(新規)・Academic Search Premier・EBSCO Discovery Service
(中止)・Academic OneFile・PsycINFO (Ovid)
※2015年度以降、PsycINFOはAcademic Search Premierよりご利用ください。



江戸時代の雅文

『続近世畸人伝』

日本語・日本文学科 山本 綏子

本学図書館に所蔵されている和本、『続近世畸人伝』。タイトル通り、「畸人」たちの所業を集めた伝記集です。「畸人」とは、変わり者のことですが、単なる変わり者というよりも、一般の人々にはない、たぐいまれな才能や感性を持った人々のことを指します（『莊子』に典拠があるといわれています）。また、本書では、陰れた徳行をした人々も「畸人」の範疇に入っています。

『続近世畸人伝』に先駆けて、一七九〇（寛政二）年に「近世畸人伝」が刊行されました。著者は伴蒿蹊（一七三三～一八〇六）という、当時京都の和歌四天王に数えられた歌人で、和文と呼ばれる擬古文（雅文）も得意とし、その啓蒙、実践につとめた人物です。文章の達人として名高かった蒿蹊による一〇〇名余りの「畸人」の伝記に、三熊花顛（一七三〇～一七九四）という絵師の挿絵を添えて刊行し、文、画ともに高く評価されました。

『続近世畸人伝』は、その続編です。一七九八（寛政一〇）年正月刊。著者は正編で画工をつとめた花顛です（実は、正編も花顛の発案で成立しました）。しかし、未完のまま、花顛が没し、花顛の遺言を受けた蒿蹊が引き継いで刊行に至りました。正編と同様に大本五巻五冊という体裁で、石川丈山を筆頭に、本阿弥光悦、角倉了以、建部綾足、木下長嘯子など、有名無名の「畸人」たちが名を連ねています。挿絵は、三熊露香（花顛の妹）です。

初版本は京都の林伊兵衛ほか六書肆によって刊行されましたが、本学に所蔵されているのは大坂河内屋茂兵衛ほか七書肆の版です。初版本の刊記は削除され、刊年は記されず、河内屋の広告五丁を付します。表紙は黄土色で布目模様、題簽「続近世畸人伝 一（～五）」、目録題「続近世畸人伝」、序題・柱題「続畸人伝」。サイズは、縦二五.一センチ、横一七.六センチです。

和本は、当然、くずし字で書かれていますので、読めない人も多いと思います。しかし、翻刻も本学図書館には所蔵されています。翻刻と見くらべてみたり、挿絵のゆつたりとした趣を味わったりしてみてはいかがでしょうか。江戸時代における文芸の最盛期、伝統文芸のメッカである京でしたためられた雅文の世界に、ぜひ浸ってみてください。



『続近世畸人伝』 請求記号：281 / Mi25 / 1-5（本館所蔵）

* 禁帯出資料のため館内閲覧のみ可能です。ご利用の際は、カウンター職員にお尋ねください。

● 編集後記 ●

89号は「アメリカでみた子ども向け図書館サービス」と題して巻頭言に青木直子先生、図書館資料Navi第5回には「江戸時代の雅文—『続近世畸人伝』—」と題して山本綏子先生から、また図書館本館リニューアルのお知らせでは、ラーニング・コモンズについて木村信一館長から原稿をご寄稿いただきました。

昨年夏から、図書館では耐震工事を行っていました。夏休み、そして春休みに資料を別置したり、移動をしたりと、利用者みなさんにはご不便をおかけしていました。ラーニング・コモンズに関してはまだ整備途中ですが、新しくなった図書館をぜひ利用してください。

(W)



図書館キャラクター「ぎしんさん」

ケータイから
本が探せます!



QRコード

藤女子大学 図書館だより 第89号 2015.3

発行者 藤女子大学図書館 札幌市北区北16条西2丁目

TEL 011-736-5407 FAX 011-709-4770

<http://library.fujijoshi.ac.jp/>